

最貧困層のための地場の食料確保と栄養改善事業 事業写真

◆事業開始準備



ベースラインにおいて全ての子どもの体重測定を実施した。



住民参加型調査により、各村のフードギャップを明らかにした。



Lu Le コミュニンのタイ族の女性たちにより作成された農業カレンダー



Nghia Son 村のクム一族の女性により作成された自然資源カレンダー



フォーカルグループディスカッションで
自らの問題について話す女性



Minh An コミュニティにて家畜飼育の問題点
の分析を実施した。



事業計画ワークショップではベトナム行政及び各村の代表が集まり、
事業の目的、活動について共有がなされた。



1. 食料確保



インド人講師を招いての Food security 研修。
イエンバイ省、郡の行政官及び SC スタッフが参加した。



有機農業研修での液肥作り



フードギャップを埋めるため各世帯に果樹苗や野菜の種が配布された。



果樹苗の植栽



マンゴーを植えるタイ族の女性



栄養菜園造り



4つの基準を満たした菜園を栄養菜園と定義し、村人に技術普及を実施した。



有機農業研修における堆肥づくり



ミミズ堆肥も各村においてパイロットで実施された。



烏骨鶏の配布 餌も米クズや雑草、シロアリなど身の回りにあるものを使用し飼育することができた。



SRI の技術研修実施の様子。



多くの村人が集まった。



子ども参加による自然資源調査

2. 収入向上



ローンの融資及び財務帳簿付け等について学ぶ女性たち



熱心に貯蓄の話を聞く村の女性たち

3. 保健・栄養



保健局スタッフへの指導者育成研修



妊産婦検診の研修の様子



体重測定における記録の付け方を学ぶ保健局の行政官



栄養価の高い子どもの離乳食作成方法を学ぶザオ族の女性たち